



会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 患者情報共有 ICT 部会	
開催日時	令和2年10月8日(木) 開会：19時15分・閉会：20時	
開催場所	社会福祉協議会 第3研修室	
出席者(委員)氏名	野口 智子 藤井 尚子 石島 弘美 千島 万里江 湊上 通子 加藤 里美 川島 治	
欠席者(委員)氏名	栗原 肇 松原 克彦 小沼 豊蔵 江袋文紀 木村 洋良 大山 恵巳 吉岡 隆秀	
事務局	横山地域包括ケア推進幹、堀口 機能強化型包括支援センター 栗原 北原	
会議内容	MCSの進捗及び私の人生ファイル配布方法について	
会議資料	(資料名・概要等) 患者情報・ICT部会会議資料	
その他必要事項	ZOOM会議の導入について傍聴者「研修部会(ふらっと)」阿久津委員、溝上委員より助言あり	
会議録の確定		
確定年月日	主宰者記名押印	
R3 年 1 月 8 日	野口 智子  藤井 尚子 	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
藤井委員	<p>○開会</p> <p>部会を始める。宜しく願います。</p> <p>初めに令和元年11月医療・介護連携支援センターが感染症研修を行ったが、今年はZOOMで開催予定。</p> <p>皆さんにZOOMの環境を整えていただきたい。個人防護服、ガウン、ヘッドキャップ、手袋等もの配布も検討中とのこと。詳細が分かり次第ご報告頂ける事になっている。皆さんZoomは使っているか？</p>
千島委員	<p>どんなものか？</p>
藤井委員	<p>ZOOMアプリを導入して実施するオンライン会議。お互いに顔を見ながら行うことができる。</p> <p>会社内でオンライン会議は行っているか？</p>
石島委員	<p>社内ではリモート会議で使っている。</p>
川島会長	<p>先程、ここで「研修部会（ふらっと）」がZOOM体験を行った。</p> <p>今回の感染症研修会は、ZOOMを使って、質疑をその場で受けて答えていく形を考えている。小規模の事業所も参加できるようにしたい。コロナウイルス感染について困っていること、不安なことがあれば、質問を受けたい。行田市取組も発表してもらう予定でいる。</p>
藤井委員	<p>防護服等は事前配布という話をきいているが。</p>
川島会長	<p>参加に手を上げた事業所には事前配布予定。</p>
洲上委員	<p>日程は決まっているか？</p>
川島会長	<p>毎年インフルエンザの前の11月に2回行っているが、日程は今後、みなさんと打合せしたい。</p>
藤井委員	<p>続いて、MCSについて願います。</p>
野口委員	<p>令和2年度稼働21件となっている。</p> <p>メインの医師が中心となっているが、より多くの医師の協力を得ることができるとよい。</p>
藤井委員	<p>昨年度のMCSの利用状況は、平均在宅16.5件、施設1件、合計18.9件に対して、今年度は、5月7月は三師会資料から抜粋 今日部の会で9月10月分の報告があり、平均は、在宅21.5件、施</p>

千島委員	<p>設1. 3件、合計平均22.5件となり、昨年度に比べて件数が増えている。医療・介護連携支援センターの協力の結果と思う。</p>
野口委員	<p>MCSに関して何かあるか？</p>
千島委員	<p>以前所属事業所のヘルパーが利用していた。最初の頃のようにことばで伝えるより、撮った画像の情報提供により、あざや、出血等の具体的な状況を伝えられることができ、より詳細な判断、指示を得ることができ有効と感じている。</p>
野口委員	<p>特定の施設の方に使っているのか？</p>
千島委員	<p>常に使っているわけではないが、何かあった時に利用している。家族への報告も行うことができ、安心を得られている。また、独居の方や、各サービス事業所と情報共有を行えるため、電話をかける手間を省くことができ、有効と思う。</p>
野口委員	<p>家族も入れるか？</p>
千島委員	<p>家族も入れると思う。</p>
野口委員	<p>基本医療介護でやるのがメインであるため、家族はプラスアルファといった感じで、あまりケースはいない。</p>
千島委員	<p>家族に伝えられない情報もある。</p>
川島会長	<p>家族にも関心をもってもらってもよい。結果としてACPにつないでいったりできる可能性がある。医療、介護、家族みんなに関わっていくようにできるとよい。</p>
藤井委員	<p>今はないか？</p>
石島委員	<p>今はない。初期はあったが。</p>
野口委員	<p>実施先病院が限られている。</p>
野口委員	<p>同じ病院でも、世代で状況が異なることもある</p>
藤井委員	<p>熊谷では、MCSを使っている。</p>
藤井委員	<p>在宅医療を利用するようになった時に、MCSは活用しているのか？</p>
淵上委員	<p>あまり事例がないが。</p>
淵上委員	<p>前回の会議でも話したが、独居の人で、受診した内容を私達に言う時に、本人の都合のいい様に伝えており、医師からの指示が正しく伝</p>

<p>藤井委員 淵上委員</p>	<p>わってこないと思われることがある。ヘルパーの受診同行や、リハビリの先生から本人に手紙を渡してもらう等お願いしたりすることは、ある。</p> <p>毎回受診の時にどう言われたのかについて本人の説明が困難な時等には、情報共有ツールとして利用できたら良い。</p>
<p>藤井委員 石島委員 藤井委員</p>	<p>デイの方で本人の申告と、実際の医療的な所が異なると？</p> <p>自分のいい様に申告している部分がある。診療の情報を教えて頂けるといいのでは？</p> <p>MCSを使ってケアマネジャーの方から伝えたいことはないか？</p> <p>不思議だが、困っている人がいない。</p> <p>現状では、困っている人がいないとのことだが、今後医療のICT化はどんどん進んでいくため、将来への備えとして、活用していくのが望ましい。</p>
<p>野口委員 藤井委員</p>	<p>続いて、「わたしの人生ファイル」について。伝えそこねていたが、8月7日に「研修部会（ふらっと）」によるDVD完成試写会が行われた。「わたしの人生ファイル」の紹介についてもDVD活用してほしい。</p> <p>配布については、9月15日、「ケアマネ連絡会」にて、市内居宅支援事業所17か所に見本として配布した。</p> <p>追加として。10月6日、「訪問介護連絡会」にも見本として7部配布した。</p> <p>新しい事業所等には詳しく説明し、前向きな反応があったと感じた。</p> <p>「訪問看護ステーション」には、配布済み</p> <p>部会として設定した「私の人生ファイル」配布対象者は、「在宅での介護を希望する概ね要支援以上の要介護認定者」としていたが、昨年度の配布数は、27部に留まった。現在は、地域包括支援センターが事業対象者に配布しているが、10月までで14冊となっている。</p> <p>今回、部会において、対象者への配布の方法について、再度検討したい。</p> <p>事務局の方から、元気な方にも関心を持っていただける様に、公民館で実施している「高齢者学級」などで配布するのは？との提案があ</p>

<p>石島委員 藤井委員 石島委員 川島会長</p>	<p>った。</p> <p>「元気な関心のある方にも渡す」これについていかがか？</p> <p>体操教室や文学講座などの元気な来所者に周知するのも良い。</p> <p>賛成という事か？</p> <p>はい。</p> <p>今の意見はそのとおりで、医療・介護連携支援センター「終活セミナー」を市に提案している。DVDを観て人生ファイルを配布し、もしばなゲームをやって、人生ファイルに記入してもらい、ACPにも関心を持ってもらう。将来的に関心のある年齢層を対象に配布を予定。ファイル記入をケアマネが行うのは、労力が大きいため、自身でやるのがよい。</p>
<p>藤井委員</p>	<p>終活セミナー、「DVD」と「わたしの人生ファイル」を活用して頂く。</p> <p>「わたしの人生ファイル」を配布に当たっては、市に配布先の記録を依頼し、受けとった人からの感想を踏まえ、内容の改定を視野に入れて考えている。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>MCSについて、加藤委員にお聞きするが、病院によっては導入が進みにくい、という話があったがいかがか？</p> <p>外科の医師からは、院内の地域連携室のスタッフとMCSをやってみたいという意見があったが、実際始める患者がいなかったため、声掛けができていない。</p>
<p>藤井委員（追加） 加藤委員</p>	<p>診療時の情報をMCSでケアマネに伝えることについては？</p> <p>受診時の情報については、個人情報のこともあるため、結果を全部書き込むことはできない。今後、自宅の生活を予定しているのであれば、進めていくことができる。個人的な対応であれば、相談可能。</p>
<p>藤井委員</p>	<p>そこが改善されれば良い。</p> <p>その他に入る。</p> <p>会議の開催についてだが、オンライン会議は、移動しなくていいというメリットがある。部会そのものをオンラインでやるのはどうか。ZOOMに限らず。</p>

石島委員	所属している事業所の会議は、頻繁にオンライン会議を行っている。
藤井委員	リモート会議の良さというのは？
石島委員	時間の有効活用ができる。
藤井委員	他の委員は？
加藤委員	研修でやった。
野口委員	移動時間がなくなるというのは便利。大人数の会議では、グループワークも可能。しかし、会議前後の雑談、内々の話ができないのはデメリットか？
藤井委員	確かに。オンライン会議は終了後即切れる。集合型会議では、終了後に情報交換の機会があるが。
野口委員	ファシリテーターの人が上手に振ってくれれば良い。
藤井委員	オンラインは、メリットはあるが、少し寂しい。ただ毎回集まるのも難しい。折角ZOOMを使ってやってみようという事なのでこの部会で試してみるのはいかがでしょうか。
川島会長	協議会としては是非お願いしたい。全部をオンラインでやらなくても、オンラインを並行していけたら良い。感染症対策として、色々なやり方を検討していくとよい、
藤井委員	イメージ的にはiPadを置いて。並行して会議をやるとは、どんなことか？
阿久津委員※	※「研修部会（フラット）」より傍聴参加 1人は自宅、1人は市役所という感じで、ZOOMを使用しながら話をする。
藤井委員	ハウリングを避けるために、例えばこのホールで、ひとつの端末でという感じ？
阿久津委員	はい。
藤井委員	画面が見づらい。
阿久津委員	確かに。大画面ならいいのだが。
藤井委員	自宅から参加している方も、雰囲気と声は伝わり、同じ会議に参加している感じになる。市の方はその辺の環境は？
	プロジェクターは用意できる。案内も市の方で行う。

<p>横山推進幹 藤井委員 溝上委員※</p>	<p>出欠の取り方としては、ここに参加、自宅から参加と。 ※研修部会（フラット）」より傍聴参加</p>
<p>藤井委員 阿久津委員 藤井委員</p>	<p>先程「研修部会（ふらっと）」でやってみた。皆さん携帯を使用していたが作動が遅かった。光回線 Wi-Fi を整備して欲しい。 イメージとしては、ここで1台、自宅から2,3台繋ぐという感じ？ ここは無理。 ここは無理なのか。この場に PC とプロジェクターを用意していただかないとならない。「研修部会（ふらっと）」で上手く環境が整ったら我々の部会もという形で宜しいか？</p>
<p>溝上委員 阿久津委員 藤井委員</p>	<p>まずは ZOOM の入れ方、使い方を理解した方が良い。 今回「研修部会（ふらっと）」で、初めての方もいたので使い方の研修をした。次回は自宅で使ってリモート会議をする事になっている。 何か他にあるか？ 当部会も何人か出られないときいているので、もしこういった部会で ZOOM が必要になったら、相談させていただきたい。 以上で終了とする。</p>
	<p>○閉会</p>

